



バードウォッチングに出掛けよう

ひろしまちきゅう じむきょく
 広島地球ウォッチングクラブ事務局

1 はじめに

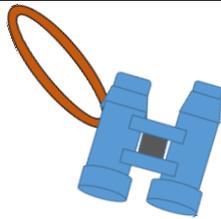
バードウォッチングとは自然の中で野鳥の姿や生活を観察して楽しむこと。いつでも、どこでも、手軽に楽しむことができます。人は違う鳥たちの暮らしをそっとのぞいてみませんか。秋から冬にかけては、山の上から暖かさを求めて下りてくる鳥、北から渡ってくる冬鳥のカモの仲間など種類や数も多くなります。

近くの水辺や公園にバードウォッチングに出掛けてみませんか。



2 あれば便利な物（特に必要はありません）

双眼鏡	倍率6-10倍程度がおすすめ。（家の中や人の観察はしない。）
野鳥図鑑	持ち歩きに便利なハンディータイプがおすすめ。
フィールドノート	見つけた鳥の名前などを記録。
スコープ（望遠鏡）	双眼鏡より倍率が高いが重たいので三脚に取り付けて使います。



3 服装

特に決ったものはありません。

野外での活動なので長袖や長ズボンがおすすめ。（近くの公園などであれば普段着でも大丈夫。）

鳥類は色を認識することができます。自然に溶けこめる自立たない色がおすすめ。（黒い色には蜂が寄ってくるので注意が必要。）

帽子を忘れずに。寒い時は暖かい毛糸の帽子などで防寒するとよいでしょう。

冬場の観察会では防寒はしっかりと。暖かい服、厚手の靴下、手袋やカイロで寒さ対策を。

靴は、履き慣れたもの、歩きやすいものがおすすめ。

4 気を付けること、守ること

危ない場所には行かないように、大人と一緒に行動しましょう。

鳥をおどろかさないうち大きな声を出したり、騒いだり走り回ったりするのはやめましょう。

周囲の人やそこに暮らす人の迷惑にならないよう、十分な配慮をしましょう。

観察場所ですたごみは持ち帰りましょう。

5 野鳥ガイド

(1) 陸で暮らす鳥

スズメ 見られる時期 一年中



人の住んでいる場所で人といっしょに暮らす鳥
人がいなくなると姿を消してしまう

スズメの群れ



植物の実や昆虫を食べる

ツグミ 見られる時期 冬



胸をそらすようにピョンピョン跳ねるように歩く
土の中にある虫などを食べる

ヒヨドリ 見られる時期 一年中



街中でも見られる鳥
畑のキャベツなどいろんなものを食べる

ムクドリ 見られる時期 一年中



大きな群れで行動することがある
公園などの木立をめぐらして騒がしく鳴く

ムクドリの群れ



キジバト 見られる時期 一年中



市街地の公園などにもいる
首のところにきれいな模様がある

ドバト 見られる時期 一年中



カワラバトが人間にかわれてその後野生化したもの
公園などでおなじみのハト

ハシブトガラス 見られる時期 一年中



くちばしが太いカラスで様々なところで見かける
雑食性で生ごみをあさる

ハシボソガラス 見られる時期 一年中



ハシブトガラスより小さい
街中でも見かけるがどちらかと言うと農耕地に多い

ジョウビタキ（オス） 見られる時期 冬



オスはお腹のオレンジ色が美しい冬鳥
オス、メス単独行動で市街地でも見られる

ジョウビタキ（メス）



ウグイス 見られる時期 一年中



「ホーホケキョ」と鳴く声で有名な鳥
やぶの中に居ることが多くなかなか姿が見えない

メジロ 見られる時期 一年中



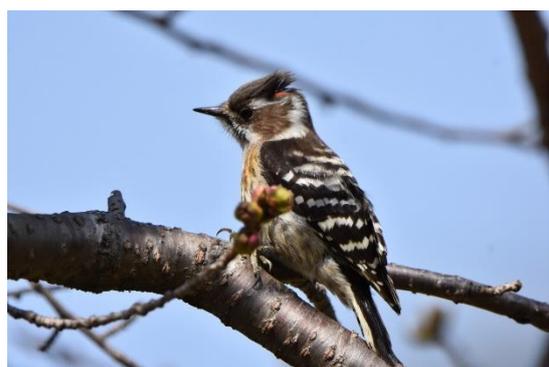
「うぐいす色」で眼のまわりが白い
細いくちばしで花の蜜をよく食べている

モズ 見られる時期 一年中



昆虫やカエルなどをえさにする
捕らえたえものを小枝にさす「もずのはやにえ」で有名

コゲラ 見られる時期 一年中



スズメ位の大きさの小さなキツツキ
かれ木などに穴をあけて中の虫を食べる

シジュウカラ みられる時期 一年中



オスの胸には黒いネクタイ模様がある
林に住むが市街地でも見られる

ヤマガラ みられる時期 一年中



好奇心が強く人の近くまで来ることがある
おみくじを引くなどの芸をする鳥としても有名

エナガ みられる時期 一年中



小さな体で尾羽が長い
短く小さくちばしがかわいらしい

キセキレイ みられる時期 一年中



腹の黄色いセキレイ
長い尾をふりながら水辺を歩いて昆虫などを捕まえる

ハクセキレイ みられる時期 一年中



白っぽいセキレイ
市街地の川でも尾をふりながら昆虫類を探している

セグロセキレイ みられる時期 一年中



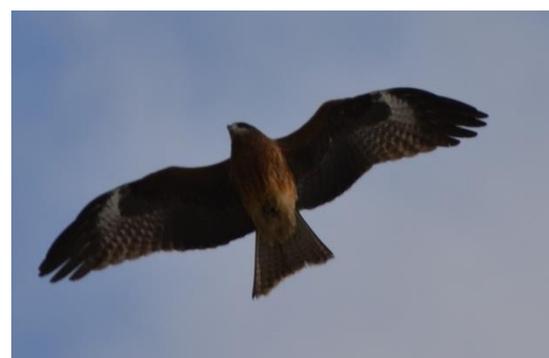
日本だけに住むセキレイ
河川の中流域でみられることが多い

トビ みられる時期 一年中



ピー、ヒョロロロと鳴きながら風に乗って輪を描くように飛び姿をよく見かける

トビの飛び姿



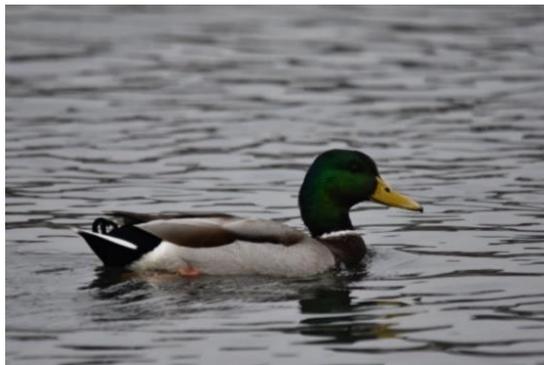
(2) 水辺で暮らす鳥

ヒドリガモ 見られる時期 冬



チョコレート色の顔に黄色のモヒカン
海藻を好む鳥で干潟でアオサなどを食べている

マガモ 見られる時期 冬



ミドリの顔で首に白いクビワ模様
雑食性で海藻や小型生物を食べている

オナガガモ 見られる時期 冬



オスの尾羽が長くピンと伸びている
チョコレート色の首に白い切れ込みがある

ヨシガモ 見られる時期 冬



オスの頭部は鮮やかな緑色でナポレオンの帽子に似て
おり背中からのびた飾り羽が美しい

カルガモ 見られる時期 一年中



オスとメスが同じ色
黒いくちばしのさきがオレンジ色

コガモ 見られる時期 冬



名前のとおり他のカモよりすこし小さい

スズガモ 見られる時期 冬



潜水が得意なカモ
日中は波の静かな海面で休んでいる

スズガモの群れ



沖合に大群をつくる

カンムリカイツブリ みられる時期 冬



首が長く頭にはカンムリ羽がある
潜るのが得意で潜って魚などを捕らえる

カイツブリ みられる時期 一年中



川や池に住む丸くて小さな鳥
水に潜って小魚や昆虫を捕らえる

カワウ みられる時期 一年中



水に潜るのが得意
繁殖期には頭に白い羽が生える

カワウの大群



大群になって集団で漁をすることがある
沢山魚を食べるので漁師さんにきらわれる

カワウが翼を広げた姿



泳いだ後はぬれた翼を広げて乾かす

オオバン みられる時期 秋から春



水に潜るのが得意
くちばしの白い部分が自立し目が赤い

イソシギ みられる時期 一年中



尾を上下に振りながら水辺を歩き回り昆虫などを捕らえて食べる

イソシギの飛んでる姿



飛ぶと羽の白い帯が目立つ

カモメ 見られる時期 冬



くちばしと足が黄色の中型のカモメ
冬鳥で群れで暮らす

ウミネコ 見られる時期 一年中



中型のカモメで日本各地に集団繁殖地がある
ねこのような声で鳴くところから名前がつけられた

ユリカモメ 見られる時期 冬



赤いくちばしをもつ小型のカモメ
冬には目の後ろに黒い点がある

ユリカモメ (夏の姿)



夏は頭の一部が黒くなる

アオサギ 見られる時期 一年中



日本にいるサギ類の中では一番大きい

コサギ 見られる時期 一年中



日本で一番小さなサギの仲間
最も普通に見られるサギ

カワセミ (オス) 見られる時期 一年中



背中の羽が美しく「飛ぶ宝石」ともよばれる
水に飛び込んで魚を捕らえる

カワセミ (メス)



メスの下くちばしは赤い

イソヒヨドリ (オス) ^み見られる時期 ^{ねんじゅう}一年中



^{かわべ}河辺や ^{かいがん}海岸に住む ^す赤と ^{あか}青の ^{あお}組合せが ^{うつく}美しい ^{とり}鳥

イソヒヨドリ (メス)



ミサゴ ^み見られる時期 ^{ねんじゅう}一年中



^{かいがん}海岸や ^{かこう}河口に住んでいる ^すタカの ^{なかま}仲間
^{えもの}獲物を見つけると ^み飛び ^と込んで ^とわしづか ^こみにする

ミサゴの ^と飛び ^{すがた}姿



鳥の写真は、広島環境サポーターネットワークの岡田さんより提供いただきました。

参考文献

- 「今日からはじめるバードウォッチング」 発行 財団法人日本野鳥の会
- 「野鳥観察ハンディ図鑑 新 水辺の鳥」 発行 財団法人日本野鳥の会
- 「新ヤマケイポケットガイド⑥ 野鳥 [改訂版]」 発行 株式会社 山と溪谷社
- 「八幡川野鳥ガイドブック」 発行 広島市佐伯区役所